令和6年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」 「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報(コンソーシアムの場合は、幹事社)

設備/システム名	夜間待機中のエネルギー消費を低減する高圧蒸気滅菌器
製品種別	エネルギー負荷設備(本体設備)
型番	RX-BBBB, RH-BBBBB
会社名	三浦工業株式会社
本社所在地	愛媛県松山市堀江町7番地
会社WEBページURL	https://www.miuraz.co.jp/
製品紹介ページURL	https://www.miuraz.co.jp/product/medical/

製品についてのお問い合わせ先

	お電話でのお問い合わせ(平日 9:00~12:00、13:30~17:00) 支店・営業所一覧(https://www.miuraz.co.jp/corporate/offices/) メールフォームからのお問い合わせ(https://www.miuraz.co.jp/contact/)
--	--

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	P. 医療、福祉			
導入対象となる分野・プロセス	医療機関,研究機関等で	の滅菌プロセス等		
導入事例の省エネ量(原油換算:kl)			1. 5	k1/年
工場・事業場当たりの想定省エネ率				%
設備・システム当たりの想定省エネ率			71. 4	%
導入事例における費用対効果 (年間)			0. 5	kl/千万円
1台又は1式当たりの想定導入価格(参考)			28, 850, 000	円
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用			1, 200, 000	円/年

製品・システムの概要

従来の蒸気滅菌器は、運転終了後、次回運転開始までの待機中の状態において、滅菌運転時の内缶とほぼ同等の圧力になるように外缶に蒸気を投入加温している。そのため、待機状態でもエネルギーを消費することになる。24時間待機させている現場では、蒸気滅菌器を使用していないを間にエネルギーをロスしている。

これに対し、本装置は夜間待機中に外缶の加温動作を自動停止し、設定時間経過後に再度加温動作が開始するようプログラムした運転モードを搭載したことにより、夜間待機中のエネルギーを低減する。

先進性についての説明

<省エネサポート機能>

運転完了後、外缶加熱を停止して、エネルギーロスを約71%(※1)減らします。 その後、ドアを自動で開くことにより、滅菌物を自然冷却します。

設定した時間後に自動で外缶加熱を再開し、暖機までの待ち時間を短縮します。

※1:RH-EHタイプにおいて、夜間に時間外缶加熱を続けた場合との比較(自社調べ)

製品・システムの概要・イメージ図



高圧蒸気滅菌器 代表型番:RX・RX-Fシリーズ



代表型番:RH型(EHタイプ)

導入事例の概要・イメージ図

業種·分野

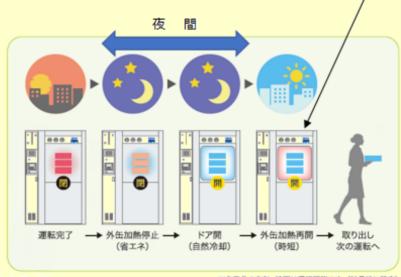
医療業 • 研究機関

対象設備・プロセス

滅菌施設

運転完了~加温再開動作までのサイクル

滅菌物は、滅菌完了後、取り出すまで滅菌槽内で保存 取り出し作業を制限することなく、作業者の拘束時間を削減



※各動作の有無・時間は選択可能です。(納品時に設定)

従来は、

- ※ 運転完了後も蒸気、電気を投入加温
- ※ 滅菌槽のドアは閉鎖